

単独研究用

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	持続的腎代替療法を要する重症患者に対する急性期からの高蛋白投与の有用性 [倫理審査受付番号：第 4394 号]
研究責任者氏名	白井 邦博
研究期間	2023 年 4 月 29 日 ~ 2023 年 7 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。 疾患名：持続的腎代替療法を要する重症患者さん/診療科名等：救命救急センター 第 4288 号 研究課題名：持続的腎代替療法を要する重症患者に対する急性期からの高蛋白投与の有用性（2023 年 1 月 24 日～2023 年 3 月 31 日）の参加者も対象となります。 受診日：2018 年 1 月 1 日 ~ 2022 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他（ ）
研究目的・意義	本研究は、持続的腎代替療法を施行した重症の患者さんを対象として、ICU に入室してから 10 日間の急性期に高蛋白の栄養剤を投与することが、死亡率や日常生活動作（ADL）、在院日数などの予後にどの様に影響するか調べることを目的としています。本研究により有用性を認めれば、急性期から高蛋白の栄養剤を投与することで、患者さんの予後を改善することに繋がります。
研究の方法	診療上得られた血液検査データ、および診療記録を用います。年齢、性別、BMI や基礎疾患の有無といった基本的な情報も用います。それらを統計学的に解析することで、急性期からの高蛋白投与が患者さんの救命率や ADL の改善に役立つかどうかを検討します。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：救命救急センター 担当者氏名：白井 邦博

単独研究用

	[電話] (平日 9 時 ~ 17 時) 0798 - 45 - 6514 (上記時間以外) 0798 - 45 - 6111
--	--